



淡路市地域おこし協力隊 一問一答

By 甲斐 美ぎわ

Q1 | なぜ淡路市へ？

コロナのときに多賀の浜で見た夕陽が、とても綺麗だったからです。それまで仕事ばかりしていた私に、夕陽の美しさは非日常を味わわせてくれました。仕事ばかりの日々から、自然の美しさにも目を向けることができる日々を送りたいなと思い、淡路市を選びました。

Q2 | 淡路市の好きなところは？

親切な人が多いこと。
海と山が近いところ。海を見ながら通勤ができること。

Q3 | 淡路市に来て驚いたことは？

花火大会で花火をゆっくり見れること。
海岸に座って花火を見上げた時はとてもゆっくりとした時間が流れていました。（神戸市の花火大会は大混雑でした。）

Q4 | 活動のやりがいは？

米作りや盆踊りなど、日本文化の承継に向けて活動しています。移住者の方で同じ思いを持っていたり、私の想いに共感してくれる方がいたり、また、文化承継の大切さを理解してくれる方が増えていくことにやりがいと楽しさを感じています。

MISSION

移住・定住の促進

Q5 | 活動していて感動したことは？

盆踊り部では、昨年の夏に外国人の方を含めて約20名で浴衣の着付けをして盆踊りに行きました。彼らから「浴衣を着て盆踊りができて、私たちの夢を叶えてくれてとても嬉しいです」と頑張って日本語で書いたメッセージカードをもらい、感動して涙が出ました。

Q6 | 淡路市に来て感動したことは？

満月が美しい！！
満月の日は灯りが不要くらい明るくて、いつも満月の日が来るのを楽しみにしています。

Q7 | 2026年にチャレンジしたいことは？

第一次産業、日本文化の承継を継続して行っていきます。移住者の方、移住希望者の方と同じ思いを共有していくことができれば良いなと思っています。

Q8 | あなたにとって淡路市とは？

人と人のご縁が広がっていく場所。
淡路市に来てから本当にたくさんの方とのご縁をいただきました。若者、お年寄り、地元の方、移住者、企業の方、外国人... 皆様との出会いは、私の淡路市生活を豊かにしてくれています。